

民主

PRESS MINSHU

2008年8月(3)

号外

定価200円(消費税込み)
年間購読料3000円(送料含む)

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

神奈川県第5区総支部版
総支部代表 田中慶秋

民主党を真似る自民党

選挙が間近になって、何でもありの自民党。この政策って、みんな民主党が主張してきたことばかりじゃないの？



国民無視の
自民党政治には、
もっと怒らなやいかん

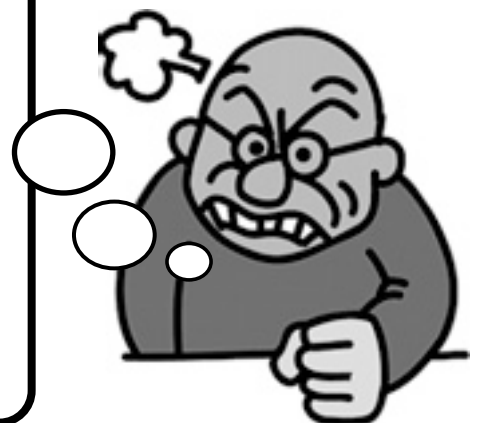


自民党は高齢者向けの対策を次々と打ちだしている。例えば、一時は医療費が大変だと、前期高齢者の医療費窓口負担の引き上げを決めていたものの凍結を決めた。対象になる70～74歳の前期高齢者は600万人いる。これを1選挙区に単純に割り当てると2万人となる。自民党は「社会保障の不安を解消した」ことで、2万票が獲得できるという腹積もりなのじゃ。窓口負担の凍結も選挙が終わったらどうなることやら、わかったものじゃない！

原油の高騰で暮らしが困っているのに、ガソリンの暫定税率だけは廃止しようとせん。それを廃止すれば、役人たちは財源を失い、ムダ遣いするカネもなくなり、法外な退職金も手にできなくなるからじゃ。国民がどんなに困ろうと、一度手にした財源は絶対に手放さない。それが官僚政治、自民党政権の偽らざる姿なんじゃ。

この仕組みをたださない限り、税金のムダ遣いも国民の生活も、そして社会保障もよくはならない。国民は政府や自民党にもっと怒りをぶつけてもいいはずじゃ。

ガソリン税をなくせば
物価高も解決し、暮らしも
楽になるはずじゃ



政府、自民党が新たな政策を打ち出した。
当初は、民主党がいくら主張しても否定していたものばかり。
実は、「官から民・中央から地方へ」も私たちが言いだしたこと。
いつの間にか自民党の政策になり、小泉元総理に使われた！

民主党案を真似た政府、自民党の見直し案では十分ではありません。



- 年金の紙台帳とコンピューターとの照合。
- 後期高齢者医療制度の見直し。
- 前期高齢者の医療費窓口負担の引き上げ凍結。



- 社会保険庁の年金機構への移行に伴う懲戒職員の全員不採用。(民主党案は社保庁を廃止してゼロからスタート)
- 道路特定財源の一般財源化。
- 原油高騰を受けて漁業者向けへの緊急支援。
- 五つの安心プラン(高齢者政策、医療強化、子育て支援、非正規労働者対策、厚生労働行政改革)
 (民主党はこれ以外にも既に多くの安心プランを示しています。)

殆ど、民主党が主張していた政策だね



**私たちが
改革にチャレンジ**

地域を変え日本を変える原動力

【戸塚】



戸塚区議会議員
そがべく美子



戸塚区議会議員
北井宏昭

【泉】



泉区議会議員
松本 清



泉区市議会議員
松本さとし

【瀬谷】



瀬谷区議会議員
平本さとし



戸塚区市議会議員
内田しげお



戸塚区市議会議員
星野くにかず



戸塚区市議会議員
川辺よし男



泉区市議会議員
中島けんご



瀬谷区市議会議員
花上きよし



参議院議員
牧山ひろえ



参議院議員
水戸まさし

あなたの町の国会、県会、市議会議員です。